

第二地連新聞

左から、3位・有壁氏(北)、優勝・斉藤氏(文京)、準優勝・芳賀氏(台東)



第14回 へら鮎釣り大会

2014年6月1日(日)

武蔵の池 (さいたま市指扇)

発	行	責	任
第	二	地	連
編	集	責	任
第	二	地	連
東	京	清	掃
労	働	組	合
第	二	地	連

2014年6月15日
第47号

地連釣り大会 武蔵の池

一人でも多く参加を 支部を超えて交流

6月1日(日)、埼玉県さいたま市「武蔵の池」にて、第14回第二地連へら鮎釣り大会が、地連組合員18名が参加し開催されました。ここ2、3年の地連釣り大会は天候があまり良くありませんでしたが、今回は朝から天気が良く、昼ごろには真夏日になり、暑い中での大会でした。

参加選手たちは、早朝5時前より集合し、釣り場の状況や釣果の予想をしあい、支部を越えた交流をし、5時30分より開会式・競技開始となりました。

竿が絞れるたびに一人ひとりが一喜一憂し、また、へら鮎釣りが初めての参加者2名も一所懸命に竿を絞ろうとが

んばり、支部間、さらには地連内の交流をし、時間が経つのも忘れて、14時00分納竿(終了)となりました。

この大会で日頃の仕事の疲れを癒してもらい、日頃のストレスを発散し、純粹にへら鮎釣りを楽しみ参加者の腕前を競い合いました。

地連内の組合員の皆さん、へら鮎釣り大会は年配者から中堅・若手まで幅広く参加しています。各支部にはへら鮎釣りをする組合員がいます。へらぶな釣りを優しく教えてください。

来年度も開催する予定ですので、一人でも多くの参加を願いたいと思います。

【事務局長・原田輝高】

釣り大会
初優勝

勝てるとは思わず 来年ラストがんばる

6月1日(日)、埼玉県さいたま市指扇「武蔵の池」で、第二地連「へら鮎釣り大会」が開催された。当日は6月とは思えない暑さで、最高気温36度を記録する猛暑の中の釣り大会となった。

自宅を4時過ぎに出発し、5時15分頃、会場に到着・集合した。その時点でかなり暑く、大会が猛暑の中で行われることが予想された。

開場は5時45分で、原田へら鮎釣り大会実行委員長・第二地連事務局長による挨拶の後、いよいよ大会が開始された。

当初は短い竿のほうがいいのではと思いき、「十尺テンテン」で中層を狙った釣りを展開した。これで3時間ほど粘ったが、あまり釣果がなかった。そこで9時半頃に、「十三尺」の竿に変えて、今度は「底釣り」を狙った。この切り替えが功を奏し、それほど沢山ではないがポツポツと釣れ始め、釣果が出てきた。

昼食タイムは11時頃で、頼んだ出前のそばやカレーライスなどが届いたり、あらかじめ買い込んだり、持参した弁当を広げて、めいめいが昼食を楽しみ、一息ついた。

午後の後半、最高気温が36度に達する中での釣りとなった。この暑さで魚の活性が悪くなったが、釣っている我々人間の「活性」も悪くなり、熱中症に気をつけて水分補給を心がけていたが、それでも暑さでへとへ



トだった。14時の「納竿(のうかん)」まで、同じ文京支部の大林君が、私と同じ「十三尺」の竿による底釣りで、釣果を上げて迫ってきた。大林君の追い上げが激しく、私が優勝するとは、その時点では思えなかった。

その後、14時納竿。昼食を挟んで、30度を超える猛暑の中、8時間に及ぶ釣りだった。文字通りの「熱戦」だった。

「武蔵の池」事務所での表彰式となった。原田事務局長・大会実行委員長による順位発表の読み上げの冒頭、いきなり「優勝は文京支部の斉藤實さんです」と言われ、まさか自分ではないかと思っていたので、驚いてきよんとしてまった。その後も順位発表の読み上げが続いた。表彰式では、参加賞の記念品が渡され、事務所前で、優勝、準優勝、3位の3名による写真撮影があった。自分が勝つと思っていなかったのに、優勝と言われてもピンと来ない。

自分は来年最後の年、もう一度参加するが、もっともっと若い人に参加してもらい、大会を盛り上げていただきたい。

私のような者でも優勝できるので、どんどん大会に参加しましょう。一緒に釣りに行きましょう。へら鮎釣りは楽しく、何歳までも続けられる趣味なので、どんどん始めませんか。

応援、ありがとうございました。大会ラストの来年もがんばります。

【文京支部・斉藤實】



釣果ゼロでも楽しく

釣り大会初参加

今回初めて、へら鮒釣り大会に参加しました。今まで釣り自体まったくやったことがなかったのに、釣竿すら持っていませんでしたが、原田さんから道具一式を貸していただき、皆様から丁寧に釣り方を教えていただきながらへら鮒釣りに励みました。

澄み切った青空の下、残念ながら釣果は0でしたが、楽しい時間を過ごさせていただきました。出前のカレーライスが美味しゅうございました。次はかつ丼・うどんを頂戴したく思います。ありがとうございました。

【台東支部・黒河内昭】



「釣り初めてらしいけど、釣れた?」「いやあ、なかなか釣れないですね」

初参加で8枚釣り上げる

来年も是非参加



初参加だけど枚頑張って8枚釣ったよ。

今回、第二地連釣り大会に初めて参加しました。私自身、釣りは経験が浅く、小さい頃に父親と一緒に川で釣りをした記憶がかすかに残っている程度です。今回参加したきっかけは、職場の先輩が釣りの道具を一式貸して下さるといふことで、へら鮒釣りは未経験ながら参加しました。当日は天気も良く35度を超える暑さの中で午後2時

まで釣りを楽しみました。釣果としては、8枚を釣ることができ満足しております。職場の先輩には餌の用意から指導も含めてすべてを教えてくださいましたことにお礼を申し上げます。とても楽しい一日を過ごすことができました。来年も是非参加したいと思えます。ありがとうございました。

【荒川支部東海林一久】

北で釣果一番、3位入賞

次回はNo.1目指す

6月1日、第14回第二地連釣り大会が武蔵の池で開催され、北支部においても3名で参加してきました。

当日は、35度以上とかなり暑かったのですが、競技中は浮きの一点だけを見つめヘラブナとの駆け引きに集中しました。当支部参加の3名の中では、一番の釣果ではあり

ましたが、優勝に今一步及ばずの3位入賞で、力の差を感じました。

次回は、表彰式で広げた「ももクロ・タオル」のように「モノノフ」の何に恥じぬよう、「No.1 優勝」を目指してがんばりたいと思えます。参加された皆さんお疲れ様でした。

【北支部・有壁忠弘】



「もののふ」パワーで3位入賞。今度はNo.1だ!



2014年第14回第二地連へら鮎釣り大会成績表(参加18名)

順位	氏名	年齢	支部	合計重量(kg)
優勝	斉藤 實	63歳	文京支部	10.63
準優勝	芳賀 幸彦	52歳	台東支部	10.37
3位	有壁 忠弘	41歳	北支部	10.19
4位	昼間 一男	63歳	荒川支部	9.03
5位	大林 茂	46歳	文京支部	8.52
6位	堀江 富男	64歳	北支部	8.36
7位	泉田 和明	44歳	北支部	7.99
8位	柴井 兼明	62歳	台東支部	7.45
9位	磯辺 清二	43歳	台東支部	6.27
10位	小林 利光	47歳	文京支部	6.08
11位	原田 輝高	44歳	台東支部	5.59
12位	中村 茂	50歳	文京支部	5.12
13位	東海林一久	37歳	荒川支部	4.19
14位	佐藤 公一	43歳	台東支部	3.63
15位	橘 均	55歳	台東支部	2.94
16位	伊藤富士夫	50歳	台東支部	2.93
17位	畠山 治道	51歳	文京支部	1.99
18位	黒河内 昭	39歳	台東支部	0.00

第二地連一泊学習会

2014年7月5日(土)～6日(日) 埼玉屋旅館 (埼玉県草加市高砂1-10-13)
東武スカイツリーライン草加駅徒歩7分